

登録コード	A3244100		担当教員	上野 豊 他	
授業科目	牧場体験ゼミ				
英文授業名	Hands-on Seminar on Farm Practices				
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	集中・不定期
				対象学生	1年生
		授業形態	演習	備考	教員連絡先: ytkuyeno@shinshu-u.ac.jp (上野豊)
<p>(1)授業のねらい 授業で得られる「学位授与の方針」要素 / : 全学共通 ・動物の生命現象ならびに動物関連産業に関わる基礎学力を有している。 ・対話を通じて他者と協力し、目標実現のために方向性を示すことができる【コミュニケーション能力、チームワーク力、リーダーシップ】 【授業の達成目標】 ・キャンパスを離れ、動物生産に関連する各施設での見学や作業体験を通じて、生命と自然に支えられた食料生産システムの合理性、持続性を体感することが最も重要な本演習の目標です。 ・また、受講者自ら炊事や掃除など様々な役割を行う中で交流を深めるとともに、集団生活における規律と他者への配慮の気持ちを養うことも目標としています。 【授業のねらい】 1. 現在の動物資源生命科学が直面している課題やコースの学習目標や履修計画などについて理解を深め、今後の専門教育への興味・関心を高める 2. 合宿の集団生活での役割分担により、チームワークやコミュニケーションの重要性を理解し、コース学生相互の交流を深める</p> <p>(2)授業の概要 本演習は合宿方式で行い、農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター（AFC）野辺山ステーション（長野県南牧村）及び近郊の動物生産関連施設において、動物の生態と行動観察、牧場作業体験などの実習を行います。また期間中に、動物資源生命科学コース教員や先輩学生とのディスカッションなどの交流も行います。</p> <p>(3)授業計画 9月24日（木）～26日（土）に合宿ゼミとして実施し、牧場での作業体験とともに、バイオテクノロジー等の講演や近隣農業関連施設の見学を行います。 AFC野辺山ステーションに宿泊し、ステーションおよびその近隣地域で活動します。具体的なプログラムの構成は次の通りです： ・野辺山ステーション見学 ・コース研究教育内容に関する講演、講義とグループディスカッション ・動物の生態・行動観察 ・酪農関連施設見学と牧場管理作業の体験 ・乳製品・肉製品の製造体験 ・まとめ</p> <p>(4)自主学習の指針 実習時には、作業の方法や作業上の注意事項について、その意味を考え、よく理解して行動して下さい。意味を考えて体を動かすのと、ただ言われた通りにやるのとでは、体験・実習の意義が大きく違ってきます。</p> <p>(5)成績評価の基準 事後レポートの内容（40％）および実習や講義等への取り組み状況（60％）を勘案し、次の評価基準により評価します。 秀：授業の達成目標の水準から見て卓越している 優：授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良：授業の達成目標の水準よりやや上にある 可：授業の達成目標の水準にある 不可：授業の達成目標の水準よりやや下にある、またはかなり下にある</p> <p>(6)事前事後学習の内容 事前学習は大きくは求めませんが、動物について前期の各授業で学んだ内容を自分なりにまとめてから臨むと、実習での理解が深まるでしょう。また実習後は、このゼミで体験したことや学んだことをよく反芻してレポートを作成するとともに、今後の学修に活用することを期待します。</p> <p>(7)テストやレポートの予定 実習後に事後レポートの提出を必須とします。</p> <p>(8)成績評価の方法 事後レポートの内容40点および実習や講義等への取り組み状況60点の合計100点で、100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可、59点以下を不可と評価します。</p> <p>(9)質問、相談への対応および連絡先 個々の実習内容については、時間中に対応します。それ以外については、担当教員（上野豊）までメールytkuyeno@shinshu-u.ac.jpで質問して下さい。</p> <p>(10)履修上の注意 ・宿泊施設や交通手段の定員等の理由から、本演習への参加は原則として動物資源生命科学コース学生に限定します。 ・実習費（宿泊費・食費・交通費等）として5,000円程度が必要です。 ・実習の案内、参加受付などは、新入生ゼミナールの際に行います。夏季休暇期間中に集中講義として実施しますが、参加希望者は決められた期間に必ず履修登録を行ってください。 ・松本キャンパスとAFC野辺山ステーションほか実習場所との移動には農学部バスを利用しますが、参加人数により公共交通機関の利用となることもあります。この場合、自家用車やバイクの使用は許可しません。 ・屋外作業があるので、それに適した服装を準備してください。</p> <p>【教科書】 指定しません。必要に応じて資料を配付するなどします。 【参考書】 指定しません。</p>					